

# 巻 頭 言

学長 小林 素文

愛知淑徳学園創立70周年記念事業として開学した本校も、今年で17年目となります。

昨年は教育内容の多様化と研究活動の深みを求めてコミュニケーション学科の新設と大学院の既設修士課程を博士課程へと昇格いたしました。

本年は、こうした大学の年々歳々の発展を長年支えてこられた1名の教授を惜しくも失い、1名の先生が退職されます。

定年退職されます岡部雪子教授には長年にわたる真摯なご研究と教育活動に対して、心よりの敬意を表し、本学への多大のご功績に感謝を申し上げるとともに、先生の今後のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げたいと存じます。

また、本年1月20日午後11時59分、おりしも満月がまさに満ちんとするとき、1年半におよぶ長き闘病生活も力尽き、享年55歳の若さでご逝去されました布目和夫教授には、先生の長年にわたる教育・研究そして大学運営における本学に対する計り知れないご功績に対して謹んで名誉教授の称号をお送りするとともに、本論集を布目名誉教授への追悼記念論集ともいたします。

先生のご冥福と、先生がとこしえに本学をお見守り下さいますことを心よりお祈り申し上げます。

合 掌